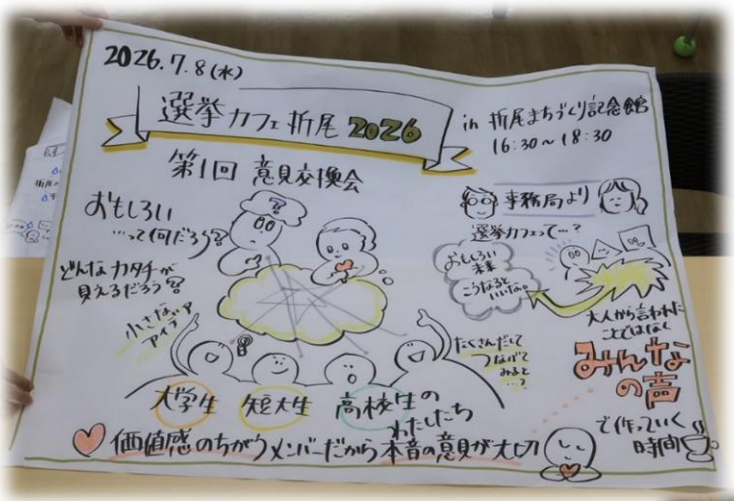
北九州市選挙管理委員会が、大学や高校が数多く集まる折尾地区において、若者の視点で選挙啓発イベントを企画・運営する「選挙カフェ」事業を実施し、本学からは家政学部生活デザイン学科２年生の学生４名が参加しました。

この事業では、意見交換会や選挙啓発活動が行われました。参加した学生からは、「さまざまな世代の意見を聞くことができる」「選挙に関する知識を深められる」「イベントの企画・運営について学べる」「この企画を通して若者の投票率向上につながってほしい」などの声が聞かれました。

学生にとっては、普段とは異なる学びを深めるとともに、視野を広げる貴重な機会となりました。

以下の写真は、意見交換会で出された意見をまとめたものです。